

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	日本語総合
科目基礎情報					
科目番号	0014		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教科 (平成25年度以前入学生)		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	高校英語 Harvest 3rd Edition アプローチノート付、Grammar Green Course in 25 Lesson、Sonic Reading Stage 2 (桐原書店) /なし				
担当教員	錦織 浩文				
到達目標					
1. 文法教科書で学ぶ基本的な英文法の概念や英語構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、説明できる。 2. 学習した英文法の知識を応用して、文法的に正しい1文単位の簡単な英作文をすることができる。 3. 300語程度の英文を速読しながら全体の流れを把握し、必要な情報を探し出すことができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	基本的な英文法の概念や構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、正確に説明できる。		基本的な英文法の概念や構文を理解し、文法用語を用いて英文を分析し、ほぼ正確に説明できる。		基本的な英文法の概念や構文の理解が不十分で、文法用語を用いた分析や説明ができない。
評価項目2	学習した英文法の知識を応用して、文法的に正しい1文単位の簡単な英作文ができる。		学習した英文法の知識を応用して、文法的にほぼ正しい1文単位の簡単な英作文ができる。		英文法の知識が不十分で、文法的に正しい1文単位の英作文ができない。
評価項目3	300語程度の英文を速読しながら全体の流れを把握し、制限時間内に必要な情報を探し出せる。		300語程度の英文を速読しながら全体の流れを把握し、定時間内に必要な情報を探し出せる。		300語程度の英文を時間をかけて読んで、探し出せる必要な情報は80%未満である。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	英語Aに引き続き、英文法を体系的に学び、英語基礎力を固める。また、速読演習を行って、読解力を向上させる。速読演習は語彙力の増強と文法力の応用の場としても利用すると同時に、音読やシャドーウィングを用いて発音や聴解力の向上を目指す。				
授業の進め方・方法					
注意点	1. プリント類やノートを日頃からきちんと整理しておくこと。(専門ファイルを用意することが望ましい。) 2. 授業には、必ず辞書(電子辞書可)を持ってくること。 3. 提出物の期限は厳守すること。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	シラバスの内容を確認する。	
		2週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		3週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		4週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		5週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		6週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		7週	分詞 関係詞 Sonic Reading Stage 2	(1) 分詞構文、関係詞の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		8週	【前期中間試験】		
	2ndQ	9週	比較 仮定法 Sonic Reading Stage 2	(1) 比較、仮定法の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		10週	比較 仮定法 Sonic Reading Stage 2	(1) 比較、仮定法の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		11週	比較 仮定法 Sonic Reading Stage 2	(1) 比較、仮定法の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		12週	比較 仮定法 Sonic Reading Stage 2	(1) 比較、仮定法の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	
		13週	比較 仮定法 Sonic Reading Stage 2	(1) 比較、仮定法の概念を理解し、説明できる。 (2) 300語程度の英文を速読し、必要な情報をほぼ探し出すことができる。	

